

八丈島文化協会 会報 第8号

八丈町三根4869-1 八丈島文化協会事務局 Tel/Fax 2-2833
HP: <http://www.8jobunka.jimdo.com/> e-Mail: bunkakyoukai8jo@yahoo.co.jp

2015年5月23日発行

第4回総会は6月1日富士見地区公会堂です。 豊かな楽しい活動・協会づくりの討議に是非ご出席を

文化協会の27年度第4回総会は、6月1日(月)午後7時から9時までの予定で「富士見地区公会堂」で開催します。

設立4年目となる協会は、少しずつですが組織的な形態が整い、活動の範囲と活動内容が広がりつつある中で迎えることが出来ました。協会理事会を中心に、設立3年間の総括・検討を行ない、新たな第4年度の計画をお示しします。すでに「総会議案書」がお手元に届いていることと思います。目を通していただき、議案の活動内容が、さらに具体的な要望の強化、肉付けになるよう多くの会員の皆さんにご出席いただき、深めていただきたいと思います。

会員各位の出席をお待ちしています。



初の町歌CD化を協会が業務委託で作製 町制60周年記念で八丈町にも町歌がお目見え！

八丈町町制60周年記念事業として取り組まれた「八丈町歌制定」事業ですが、協会が初めて町歌CD化作製業務の委託を受け、約半年間の制作作業を費やして完成し、5月に60周年記念誌とともに全戸に届けられました。ご覧になり、お聴きになった方も多いたと思いますが、協会にとっては初の本格的な受託事業でした。

昨春、町歌制定委員会(会長が委員に委嘱)が立ち上がり、島民等への一般公募で歌詞を募りました。約30数編の応募の中から委員会で2作詞を選定、これに曲をつける再公募を行ないました。20近い作曲の応募の中から4曲を選定、島民の投票による上位2曲に絞り込んで、候補4曲を町民に開示して町歌への関心を高める努力を町と共に行ないました。11月1日の60周年記念式典当日に400名近い参列者の全員投票で、町歌が初めて決定されました。

町歌制作計画とともに、協会と町でCD化の業務契約を交わし、合唱を八丈混声合唱団、演奏を八丈ウィンドオーケストラ(ともに協会会員)にお願いし、記念式典で町歌を初めて披露した大賀郷中コーラス部の女性コーラス、防災無線等に使うチャイム、ピアノ演奏など、盛りだくさんのCDが3月末に完成しました。

町では、仕事の始業時と就業時に庁内に町歌を流し、いろいろなイベントで町歌を披露しています。近いうちに防災無線にも町歌のチャイムが流れる予定ということです。

第2回 芸能文化祭を終えて

芸能文化祭事務局長 浅沼 優子

3月1日に、第2回芸能文化祭が開催され、無事終演する事が出来ました。

実行委員ならびにスタッフの皆様、出演者の皆様の協力、努力のお陰で大成功で幕を閉じることが出来ました。本当に有難うございました。当日、悪天候の中お越しいただいた皆様には心より御礼を申し上げます。今回は、佐渡おけさのワークショップに日舞愛好家の方々に参加していただき佐渡おけさのグループ、波次会の方々と共に本番ステージに立っていただきました。ワークショップ開催から本番まで、練習に練習を重ね素晴らしいステージになったと思います。

また、檜立踊り保存会に中学生3人、こども太鼓からは3人が出演し伝統文化継承が垣間見ることが出来ました。1部のオープニングからは八丈島の素晴らしい伝統文化が昨年よりパワーアップし、長く続いてきた古き良き伝統の強さ、良さを感じました。

2部では、新しい文化からフラやダンスも出演しました。ダンスは昨年と少し内容を変え、太鼓とこども達による島ラップやダンスとのコラボ、またフラと繋がる部分は異文化が繋がる瞬間でした。とりを飾ったのは、昨年もいらした、津軽三味線の鳴海さん。篠笛の心休まる美しい音色三味線の力強さ、素晴らしく感動しました。トークでも会場の皆様を巻き込みとてもユーモアがあって楽しませていただきました。

最後の4者コラボ、八丈太鼓・太鼓節・三味線・ダンス。合わせたのはリハが初めてミーティングの様子を見させていただきましたが、さすがプロという感じの中に熱い想いと勢いを感じました。本番もとっても素晴らしい演出でした。

今回は、とても反響が良く全体的に素晴らしかったとの感想を多く頂きました。

今後も八丈島の伝統文化継承を軸に、新しい文化、島外の文化を皆様にお届けできるようまた、八丈島の文化振興に勤めてまいりたいと思いますので、今後とも宜しくお願い致します



寄稿のお願い

会員団体の紹介コーナーを設け、会報5号では『よりよい図書館づくりをすすめる会』、6号では『日本民謡 朝元会』、7号では『劇団 かぶつ』を紹介して来ました。これからも紹介を続けて行きたいと思いますのでご寄稿など協力をお願い致します。連絡頂ければ優先的に順次掲載致します。

☆5月末～7月のイベント（加盟団体関連、協会後援等）

※加盟団体の活動を中心に掲載しました。詳細は協会サイト掲載の八丈島イベントカレンダーでご確認ください。

5月31日（日）八丈島自然っ子クラブ 発足式&ハイキング（大賀郷）

6月21日（日）檜会 発表会（おじゃれホール）

6月27日（土）図書館の会 交流会『あなたとつながる図書館をつくりたい～こんな図書館サービスがあったらいいな（アドバイザー・糸賀雅児慶應義塾大教授）』（商工会研修室）

7月23日（木）～25日（土）八丈島夏まつり

<島外開催>

6月5日（金）～7日（日）第3回 全国シニア演劇大会in仙台 日立システムズホール仙台
劇団かぶつ『お桑 回顧録』5日（金）19時30分～20時10分

6月4日（木）～9日（火）村田乃撫子個展 ギャラリー悠（国立駅南口）11時～18時

（最終日17時）

☆加盟団体活動記録（2015年1月～5月）

※協会では把握しているもののみを掲載しています。未掲載の情報がありましたらお知らせ下さい。

『八丈実記』を読む会 第9回八丈島歴史セミナー（全5回）

1月31日、2月7日・14日・21日（商工会研修室）、28日（野外講座）

あそびと文化のNPOあびの実

一日冒険あそび場 2月8日（富士見地区公会堂）4月19日（垂戸海岸キャンプ場）

子ども招待公演・劇団かかし座「長靴をはいたねこ」2月22日（おじゃれホール）

第20回子どもまつり「島の磯であそぼう」5月6日（底土海岸）

第84回公演・オフィスアートプラン「すてきな三にんぐみ」5月17日（三根小体育館）

島民大学講座実行委員会

第68回島民大学講座「シェイクスピア劇の翻訳～ページからステージへ」

講師：松岡和子先生 2月28日・3月1日（七島信用組合ホール）

ピティナ八丈島 Anettai ステーション

ピティナ・ピアノステップ説明会 4月16日（おじゃれホール）

ミュージックスクールWe 発表会 3月22日（八高視聴覚ホール）

檜之扇会 第13回 日本舞踊会 4月26日（おじゃれホール）

八丈混声合唱団 花のまち音楽会に出演 5月10日（團伊玖磨アトリエ）

之津帆の会 をどり 第19回 5月17日（八高視聴覚ホール）



富士見地区公会堂の予約状況が確認できるようになりました！

富士見地区公会堂の予約状況が、インターネットで確認できるようになりました。文化協会のホームページの「富士見地区公会堂の利用案内・予約状況確認」から2か月先までの予約状況が閲覧できます。ぜひ活用下さい！

※予約状況は随時更新されます。ご確認後、お早めのご予約をお願いいたします。



◆ 第4回目の総会を迎えました。時の流れは速いなあとの実感を持ちながら設立4年目の活動がスタートです。まだまだ何をやっても途上の協会ですが、会員の方々の協力や理事の頑張りですし、協会の形が整いつつあり、協会内にも張り合いが漂います。◆ 27年度の活動開始を迎え、嬉しいことがいくつかありました。島の文化向上と文化活動を通じた地域活性を願っている協会にとって、どんな小さな出来事もこれからの活動に繋がることは、私達に元気と勇気を与えてくれます。そんないくつかを、年度初めなので書いてみたいと思います。◆ 一つは、八丈町から指定管理者として委託されている「富士見地区公会堂」運営が2年経ちました。島民に広く開放されている施設ですが、利用が前年より件数で100件、利用人数で1000人以上が増えました。会員団体の利用が多いのですが、利用料増とともに文化活動の裾野が大きく広がっているようで、協会に明るい元気を届けてくれます。◆ 二つは、八丈町から初めて文化協会事務事業への補助金が予算化され、今年度から支給されることになりました。町当局が文化協会の地域活動を、公益的なまちづくりに大いに貢献していると評価して下さった証しでもあると喜んでいきます。◆ 三つは、富士見地区公会堂のリニューアルに町からの予算が付くことになりました。公会堂は古い建物ですが活用度は年々上昇し、リニューアルの必要性を決断した町当局の姿勢に感謝です。まだまだ使い勝手の悪いところも多々ありますが、管理者としての「もてなし」に努めます。気軽にたくさん使って下さい。◆ 四つは、会員のメリットに繋がる協会組織の充実には特別に配慮してきましたが、月～金曜の管理事務所の開所、コピーその他事務機器の会員への利用開放などのほか、焼き芋パーティなど、会員や地域の人達との楽しい催しも計画しました。門戸を広く開く活動も地域づくり団体として取り組みます。◆ 千里の道も一歩より……と言いますが、遅々としても確実な歩みは、会員の皆様からの気軽な声掛けと活動への協力と支援です。それに応える組織づくりをさぼるわけにいきません。「会員のために」を合言葉に協会強化に邁進したいと思う新年度の抱負です。

◆(会長:内山江差夫)

※更新のお願い※

会員登録更新の時期となりました。

総会以降にご案内が届くと思いますので更新をお願いいたします。

万一案内漏れと思われる場合はお手数ですが事務所までご連絡下さい。

また、新規発足などで未加入の文化団体をご存知でしたら協会にお誘い下さる様よろしく
お願いいたします。

会員には、「団体会員」(年額3000円)、「個人会員」(年額1000円)、
「賛助会員」(年1口1000円)の3種類があります。

文化協会事業への参加や富士見地区公会堂など施設利用の特典、コピー、ラミネート、
出力サービスの他、今後も文化活動事業への助成など活動の充実を図り、広げて
いきたいと思っています。

